

板橋産業技術支援センターと遠隔相談サービスを開始

8月24日(金)より、板橋区が運営する板橋産業技術支援センターと連携した無料の遠隔相談サービスを新たに開始しました。

このサービスは、中小企業のお客さまが板橋産業技術支援センターに相談し、その場での対応が難しい場合に都産技研をインターネット通信でつなぐもので、都産技研の研究者と実際に対面しているような感覚で技術相談を行うことができます。これにより、お客さまは板橋産業技術支援センターに居ながら、迅速に技術課題を解決することができます。

都産技研は今後も連携協力体制を強化し、ものづくり企業の製品開発支援や技術課題の解決を図っていきます。



▲モニター画面を通して遠隔相談に応じる研究員

「多摩テクノプラザ技術交流会2012」開催報告

「多摩テクノプラザ技術交流会2012」を9月12日(水)に開催しました。前半は、多摩テクノプラザ研究員による「ものづくり試作」「電磁環境研究」「繊維分野のオーダーメイド事業」「めっき技術」についてと、産学公連携コーディネータによる「価値作りのための連携」の事例を発表。後半は、首都大学東京産学公連携センターが「大学シーズ」を上手に使うためのコツと事例を紹介しました。

特別講演では、中小企業庁で中小企業ものづくり高度化法を発案した後藤芳一氏(大阪大学大学院工学研究科招へい教授)から「今後の経営環境と事業展開」と題して、中小企業の製品開発の実例、経営環境と政策、理論的な考え方とその応用モデルなど、広い視野で中小企業の取り組むべき方向をお話いただきました。また、イブニングセッションでは、参加者、講師、研究員が気軽なディスカッションで交流を深めました。



▲研究成果パネル前でディスカッションする参加者と研究員

「サイエンスアゴラ2012」を開催 都産技研体験見学ツアー ～ものづくりの世界に触れてみよう～

参加費
無料

サイエンスアゴラは、科学コミュニケーション実践の場として、子どもから一般市民や専門家まで、あらゆる立場の人たちが参加する多彩なイベントです。科学技術を活用してよりよい社会を実現するための方法を多角的に論じ合う複合型のイベントとして、平成18年より開催されています。

都産技研では体験見学ツアーを開催し、普段見る機会の少ない高電圧放電や残響室、無響室などを見学できます。

この他、日本科学未来館で「熱転写プリントで巾着袋を作ろう!」も行います。

見学開催日:11月10日(土)・11日(日) 1日5回

会場:東京都立産業技術研究センター 本部

ものづくり体験教室

- ペットボトルで掃除機をつくってみよう
11月10日(土)1日3回 先着順
- ハイドロカルチャー(観葉植物)をつくろう
11月11日(日)1日3回 先着順



日本科学未来館 1階
都産技研ブース Aa-041

熱転写プリントでオリジナル巾着袋づくりを体験できます。

